

、 会 議 録

会議の名称	西東京市総合計画策定審議会第8回会議
開催日時	平成14年 4月11日(木)午後2時00分から2時40分まで
開催場所	西東京市役所田無庁舎5階503会議室
出席者	倉持委員、小林委員、武田委員、竹内委員、堀越委員、山本委員、磯村委員、板垣委員、畑委員 (川村委員、永田委員、荒川委員欠席) (市側)保谷市長 (事務局)尾崎企画課長、企画課 池澤主幹、櫻井主査、 萱野主査、渡部主事補
議 題	(1)西東京市総合計画策定審議会第7回会議の会議録について (2)西東京市総合計画策定における基本方針について(答申) (3)西東京市基本構想案、基本計画案の策定について(諮問) (4)市民意識調査及び人口推計調査の報告について (5)西東京市総合計画策定審議会部会への依頼事項について
会議資料	(1)西東京市総合計画策定にあたっての基本方針について(答申) (2)西東京市基本構想案、基本計画案の策定について(諮問) (3)西東京市市民意識調査報告書(総合計画関係ほか5報告書) (4)西東京市人口推計調査報告書 (5)西東京市基本構想案、基本計画案の策定に関わる基本事項の調査・検討について(依頼)
会議内容	<input checked="" type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
発言者名	発言内容
会長	ただ今から総合計画策定審議会第8回会議を開催いたします。 本日は、「西東京市総合計画策定における基本方針について」私たち審議会より、保谷市長さんへ答申をいたしますので、市長さんにもご出席いただいております。後程、よろしく願いいたします。
会長	(西東京市総合計画策定審議会第7回会議の会議録について) それでは、会議次第の2、総合計画策定審議会第7回会議の会議録についてでございますが、修正箇所等があるかご意見をお伺いしたいと思います。なにかご意見ございますか。 特に意見はなく、了承された。
会長	(西東京市総合計画策定にあたっての基本方針について(答申)) 次に、会議次第の3、西東京市総合計画策定にあたっての基本方針について、市長さんに答申をしたいと思います。前回の会議で、私にご一任をいただきましたので、委員の皆様のご意見に基づき、事務局と調整をさせていただきました。本日は、修正したものを答申として市長さんに手渡したいと思いますので、ご了承いただきたいと思います。

池澤主幹	<p>それでは、倉持会長から市長へ答申をお願いいたします。 (会長から市長へ答申)</p>
市長	<p>(市長あいさつ) 総合計画策定審議会の委員の皆様、市長の保谷高範でございます。委員の皆様には、大変ご多忙の中、昨年の8月に総合計画策定審議会の委員に就任いただいてから、本日までに8回にわたり、総合計画策定についての基本的な考え方についての貴重なご審議をいただきまして、大変感謝申し上げる次第でございます。</p> <p>ご存知のとおり、平成13年1月に誕生した西東京市は、早いもので2年目を迎えております。この間、西東京市においては、合併時に策定された「新市建設計画」を行政運営の指針として、この新市建設計画事業を着実に実施しているところでございます。</p> <p>しかしながら、昨今の社会経済情勢の大きな変革をはじめとして、市民のニーズも多様化しているのが現状であり、これらに行政自身も的確に対応していくことが求められております。私は、総合計画策定の意義は、まさにそこにあると信じており、それだけに、今後策定をする基本構想・基本計画に基づき、西東京市の将来都市像に向けた施策を推進していくことが、西東京市、また、西東京市民のための、私の責務であると考えております。</p> <p>総合計画の策定にあたりましては、今後とも、本審議会を中心的な位置付けとしてまいり所存でございます。委員の皆様におかれましては、引き続き、総合計画策定審議会並びに部会の委員としてお力添えをいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。</p>
池澤主幹	<p>(西東京市基本構想案、基本計画案の策定について(諮問)) 続きまして、市長より、新たに「西東京市基本構想案、基本計画案の策定について」諮問をさせていただきたいと思っております。市長よろしくをお願いいたします。</p> <p>(市長から会長へ諮問)</p>
会長	<p>(市民意識調査及び人口推計調査について) それでは会議次第にそって続けて進めて参りたいと思っております。5番目、市民意識調査及び人口推計調査の報告について、報告書がお手元にまとまっているかと、膨大なものを今日は渡されたようですが、それについてのご説明を受けたいと思っております。</p>
池澤主幹	<p>すでにお手元の方に手提げ袋に入りまして、かなりボリュームのある調査報告書が入っております。今回お渡しいたしますのは総合計画の市民意識調査のほか、平成13年度に実施しております福祉関係の市民意識調査、それと子育て支援の関係の市民意識調査、これらにつきましても調査報告書が先月末にできあがりまして、本日は全ての報告書をご用意させていただいております。市民意識調査については、ご承知のとおり昨年の11月末から12月にかけて総合計画をはじめといたしまして福祉関係、また子育て支援関係こういった調査を実施したところでございます。今日お手元にお配りしております報告書につきましては、これから審議会をはじめといたしまして、部会の中でも検討材料として使っていただきたいと考えております。またあわせまして、人口推計調査につきましても結果がまとまっております。本日は総合計画関係も市民意識調査と、あとは人口推計調査につきまして、調査を担当いたしましたインテージの大森主任研究員さんから結果概要を簡単に説明をしてもらいたいと思っております。それでは大森主任研究員さんよろし</p>

大森主任研究員

くお願いいたします。

お手元に西東京市市民意識調査報告書、それと人口推計調査報告書について概略をご説明します。まず、市民意識調査の方ですが、後ろ方の資料編調査票というところに今回実施した調査票を載せております。このようなものを1万5千人の市民の方々に今回調査させていただいたということでございます。その次のページを開けていただきますと、やはり資料でサマリーと書いてございますが、これはそれぞれの調査の項目ごとに、例えば、問1の生活環境住みよさでは、実際どのくらいの票が集まって割合としては何%だったのかということを表したものです。うしろの部分に載っていますのでこの調査票と合わせてご覧いただくと一番解りやすいと思っております。本日の説明はこのうしろの方ではなくて、冒頭の部分を若干ご説明をしていきたいと思っております。目次のほうをご覧ください。大きくは調査の概要、それから調査結果の概要、そして調査結果の分析、これは例えば西東京市の男性と女性にどんな違いがあったかとか、地区によってはどういう違いがあったかというものをクロス集計と言いますが、このような分析を行ったところでございます。それが次のページ、目次を開けていただきますと設問別クロス集計一覧表というのが出ております。本日は、調査の概要のところだけご説明します。1ページでございます。今、お話ししましたように今回の総合計画に関する市民意識調査でございますが、1万5千人の方に発送させていただきました。これは住民基本台帳から無作為抽出していただいた方をお願いしたということでございます。2ページをご覧くださいますとそれぞれの地区によってどのような回収率だったのかということが出てございます。3ページですが、これは属性でございまして男性、女性の方がどのくらいだったか、あるいは不明というのがありますが、これは答えていただけなかった方ということになります。円グラフの真中の5,767という数値は、Nとなっておりますがこれは回答していただいた方の全数でございます。それからですね、次のところ3ページ同じく年齢、各層の年齢の方の割合を載せています。4ページは、地区別に1丁目、2丁目、3丁目とあってそれぞれどのくらいの票が戻ってきているのかをまとめたものでございます。そして次の下の表なんですけれども、これは構成比というのは配布に対して全部でどのくらいの割合、100のうち6.9%が田無町がありましたということになっております。それからちょっと早いんですが、5ページ目はそれぞれのその方の住まいでありますとか、職業それから居住年数というものが載ってございます。6ページ目にはその同居の家族がどのような方々がお住まいになられてるのかというようなこともこちらのほうにまとめて記載してございます。それでは7ページ目なんですけれども、ここからは調査票にしたがってそれぞれの質問に対してどのような回答があったかということでございます。特に頭のところ、西東京市についての身近な生活環境と居住意向についてお話ししたいと思いますが、まず、生活環境についての満足度はどうなのかということなのですが、満足度が高かったのが後ろの方を見ていただければと思いますが、住みよさについて確認をしたところ満足度が高かったのは、買い物便利だということでありまして、あるいは緑の保全や自然環境がよいという一方で、満足度が低い、不満足だというものについては、歩道の整備とか交通安全等々、道路のそういう環境について少し不備だということが指摘いただいております。それから施設につきましては、ここに書いてございますように図書館などはかなり高い数字になってございますし、児童館・学童クラブも高い、その一方で低いのがスポーツ施設ということになってございます。あるいは文化・科学施設ということですが、行政そのものの評価についてございますが、満足度が高いのが住民票等々の証明の発行の対応、あるいは市報です。かなりこれが高い数字になっている一方で、情報公開が低くなってい

るということでございます。今後の整備の優先度なんですけれども、トップは歩道の整備が高いということでございます。あるいは高齢者、障害者等々の福祉施設が高くなっているということでございます。先ほど満足度のところでもお話ししましたように、行政につきましては市の情報開示をやってほしいというような結果が出ているということでございます。居住意向ですが、これからも住み続けたいと考えている方が40.4%、当分はこのまま西東京市にいたいという方が35%強でございます。あわせると76%という高いパーセントで西東京市に住み続けたいというふうに考えていらっしゃるということでございます。その一方で転出につきましては、転出理由としまして、道路等々の都市基盤が整っていないが高いということでございます。それから地域活動についてなんですけれども、現在参加していなくて今後も参加しないという方が37.9%でかなり高い数字になっているということ、あるいは参加している地域活動・参加したい地域活動というのはどうかと申しますとやはりスポーツ、あるいはレクリエーションというものが多く、その次に自治会や町内会ということになっています。地域活動に参加したくない理由としましては関心がないということと、時間がないからということ、この差が時間がないからが38.7%で、関心がないのが18%、かなり開きがあるんですけれども、時間がないという方がかなり高いですけれども、その一方で関心がないということが二番目になっているということも特徴的なことと思います。それから行政との関わり等については、市への関心というのが、ある程度関心がある50.3%、あるいは関心がない22.1%、足しますと72.4%でこれも高い数字になっています。市政に関するその情報源なんですけれども、92.1%でほかに比べて市報がもっとも高く、この市報の存在というのが大きいものだということがおわかりになると思います。市から得たい情報としては医療でありますとか保健、あるいは健康に関するその情報が65.3%、さらに続いてごみ収集等の生活面の情報が50.9%とかなり高い数字になっております。それから次のまちの整備や環境というところなんですけれども、興味のあるところだと思いますが、街並みを美しくするために必要な取り組みとして、電線の地中化等々、あるいは街路樹等々の緑を増やしていこうということでございます。市内の駅の整備につきましては、それぞれの6つの駅について整備の必要なことも聞きましたが、その駅周辺の道路あるいはエスカレーターやエレベーター等々といったバリアフリーの整備などが上位にあがっております。さらに地球環境に優しいまちづくりのために必要な取り組みとか、あるいはごみの減量のために必要な取り組みということもかなり高い数字になっております。それから福祉のまちづくりについてでございますが、福祉のボランティア等々のことですが、参加することは望ましいことであるというふうに思っている方が48.3%、いずれ自分も援助を受けることになるので関心があるということが39.7%でかなり高い数字になっております。先ほどのバリアフリーとも重複するんですが、今後ノーマライゼーションという考えのもとに、取り組みに必要なことということで歩道や交通機関等の外出しやすい環境を整備するということが61.4%、それに対するその学習あるいは教育の充実が44.9%とかなり高い数字になっているということでございます。それから子育てと子どもの権利についてですけれども安心して子育てをすすめるための取り組みにつきましては、気軽に話せるような情報交換や相談できる場を作ってほしい、作るというようなことが62.0%で特に多くなっています。このような場所が今現在少ないということだろうと思います。それから子どもの権利についてですが、大切なことはどうかということと特に障害のある子どもが差別されないで暮らせることが最も必要なんだということと63.7%、続いて暴力や言葉で傷つけられないような工夫が必要だということも59.5%でかなり高くなっています。今後の西東京市の生涯学習あるいはスポーツ等々への振興についてということですが、生涯学習を進めるため

	<p>に必要な取り組みとしては、学習情報を提供してほしいというのが 49.2%、講座教室の内容を充実させるというのが 46.9%と高い数字となっています。文化についても触れる機会、学習の場を充実してほしいというのが 39.5%で高くなっています。情報化については、かなり多くの人たちがパソコンやあるいは携帯電話を持っており、インターネットを楽しんでいるということ、あるいは仕事で活用しているということでございます。インターネットにより情報を得る環境がパソコンでは 51.2%、携帯電話 41.4%とかなり高い数字になっていますので、今後市報に加えてこのようなツールを使った情報の開示というものが重要になってくるということもこの結果からわかるところでございます。情報化が進むことによってできる期待というものが後に書いてありますが、自分が欲しい情報を簡単に入手できるということが 59.5%、その他趣味や娯楽がかなり広がってきますというのが 39.1%ということでございます。</p> <p>後になります、これからのまちづくりについて、これがすごく重要なところですが、市の基本的な方向につきましては福祉が充実した安心して暮らせるまちをつくって欲しいというのが 52.4%と最も高く、続いて医療機関や保健サービスが充実しているまちをつくってほしいというのが 41.0%、これでも約 11%ぐらい差がありますので、いかに福祉の充実したまちを望んでいるかということが高いということでございます。その中でも重視すべき施策として何があるかということ、こちらも同様に高齢者・障害者、福祉の充実 30.2%、そして道路、あるいは交通環境の整備が 30.1%とどちらも高い数字が出ています。詳しい内容については、後ほど見ていただければと思います。</p> <p>次に、薄い方の冊子をご覧ください。こちらは概ね 2020 年を目途にした人口がどうなっていくか推計したものです。目次を見ていただくと、人口推計の概要というところがございますが、この部分のところだけご説明します。今回の調査というのは国勢調査による西東京市の人口に基づいて推計させていただいています。この中に結果が出ていますが概ね人口につきましては 2020 年、今は 2002 年ですから 18 年後ということになります、概ね 20 万人弱というぐらいのところまで増加するのではないかとございまして。高位の推計で見ますと 21 万、そして低位の推計で見ますと 17 万ということですから、中間でいうと 19 万ぐらいという数字になっているということでございます。その次が重要でございます。少子高齢化がすすむということになりますと、どこの自治体でもそうなんです。概ね 2020 年には高齢者人口が 24%近くになりますと、少なくとも 4 人に一人が高齢者、65 歳以上の方々になるということになっています。ただここに書いてございますように他の自治体に比べて少子高齢化の速度は緩やかであるということでございます。それから人口、それから高齢化にしても男性よりも女性の方が大きくなっています。簡単ではございますが、以上ご説明を終わりにさせていただきます。詳しい内容については後ほどご覧いただければと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>はい、ありがとうございました。いろいろお聞きになりたいことやなんかもあるかも知れませんが、今日は部会をやるのを中心にしたいと思っておりますので、また冊子をご覧になった上で何かありましたら次回以降にでもご質問いただくということでこれは聞くだけにさせていただきたいと思っております。</p>
<p>会長</p>	<p>(西東京市総合計画策定審議会部会への依頼事項について)  それでは、次第の 6 番目になります。西東京市総合計画策定審議会部会への依頼事項についてということでございますが、先ほど皆様お手元にも写しが配布されていると思いますが、私が受け取った市長さんからの諮問ですが、</p>

池澤主幹	<p>これについては部会を作って、部会で検討していくということになる訳です。部会については、前回説明を聞いているんですが、あらためて新しいメンバーの紹介等も含めて事務局の方から説明をしてください。</p> <p>それでは私の方から総合計画策定審議会部会につきましてご説明をさせていただきます。前回第7回会議におきまして、この部会の設置について、その主旨・目的であります役割について、ご説明させていただいております。それで今日お手元に配布をさせていただいております資料の中に、この策定審議会部会設置要綱というのが資料としてございますが、この設置要綱につきましては、すでに4月3日に庁内の内部決裁しております施行しております。したがって、この設置要綱に基づきまして部会の設置をしてまいりたいと考えております。</p> <p>部会の構成といたしましては第7回会議の中でもご説明いたしましたとおり、本審議会の委員の皆様12名を部会の委員としてまたあらためてお願いをしたいと考えております。そこで、事前に部会の委員を引き受けていただけるかどうかお尋ねしたところでございますが、皆様12名の方から引き受けていただけるということで返事をいただいておりますので、本日は12名の委員の皆様をあらためて部会の委員にお願いしたいと考えております。委員の皆様ほかに、さらに、職員4名で構成をするというようなことでございますので、本日職員4名につきましても後程部会のほうに参加をさせていただきたいと考えております。それでお手元の方に依頼状を席上配付させていただいておりますので、よろしくお願いたします。それではここであらためまして職員の紹介をさせていただきたいと思っております。私のほうから紹介させていただきたいと思っておりますが、まず初めに部会の委員というようなことで庁内約1300名余の職員がおりますが、その中で4名を選ばせていただきました。特に20代後半から30代前半の若手の職員ということで、基本方針の中にも載っておりますように将来の市政を担う若い職員ということで4名の部会の委員として参加させていただきたいと思っております。それでは先ず初めに企画部の財政課財政係の森谷主任でございます。</p>
森谷主任	森谷と申します、どうぞよろしくお願いたします。
池澤主幹	次に企画部の広報広聴課広報広聴係の倉田主事でございます。
倉田主事	広報広聴課の倉田です。市報とホームページの作成をしております。よろしくお願いたします。
池澤主幹	次に都市整備部の都市計画課住宅係の小菅主事でございます。
小菅主事	都市計画課の小菅と申します。よろしくお願いたします。
池澤主幹	最後になりますが、環境防災部ごみ減量推進課ごみ減量係の足達主事でございます。
足達主事	ごみ減量推進課の足達と申します。よろしくお願いたします。
池澤主幹	以上4名が部会の委員といたしまして皆様とこれからご一緒に作業させていただきたいと思っておりますので、どうかよろしくお願いたします。それとあわせまして、企画課でも職員の人事異動がございまして、この計画を担当させていただきます職員が若干変わっております。今日は職員の紹介をさせていただきたいと思っております。それではまず計画を担当いたしますのが企画部長

	の坂井でございますが、本日は所用で欠席させていただいております。それと同じく計画を担当いたします企画課長の尾崎でございます。
尾崎課長	あらためまして、今後ともよろしく願いいたします。
池澤主幹	それと引き続きまして計画担当いたします桜井主査でございます。
桜井主査	よろしく願いいたします。
池澤主幹	この4月で企画課内での事務分掌の関係上、計画を担当いたします萱野主査でございます。
萱野主査	萱野でございます。従前は企画全般の仕事を担当しておりましたが、総合計画の体制強化ということで、今回から事務局のほうにたずさわらせていただくことになりました。どうぞよろしく願いいたします。
池澤主幹	この4月に西東京市の職員として採用になりました渡部がこの審議会部会をお手伝いさせていただくということになっております。渡部でございます。
渡部主事補	渡部と申します。よろしく願いします。
池澤主幹	最後になりますけれども、私、池澤、またあらためまして審議会部会のほうを担当させていただきたいと思っております。以上が事務局のメンバーでございます。それと総合計画策定の支援をしていただきます、(株)インテージさんをご紹介させていただきます。これから部会の支援というかたちでお力添えいただくわけでございますが、まず大森主任研究員でございます。
大森主任研究員	よろしく願いいたします。
池澤主幹	土屋研究員でございます。
土屋研究員	よろしく願いいたします。
池澤主幹	それと兼子研究員でございます。
兼子研究員	よろしく願いいたします。
池澤主幹	以上3名が主に計画を担当させていただくということで今後ともよろしく願いいたします。それでは、部会の進め方、スケジュール等につきましては部会長、副部会長が選任していただいた後で部会に移行していただきましてご検討いただければと考えております。私のほうからは以上でございます。
会長	はい、ありがとうございました。その他に部会の会議録等の取扱いなどありますが、これも部会になってから確認していただくわけですね。
池澤主幹	はい、そうです。
会長	はい、わかりました。審議会としてのその他は何もありませんか。
池澤主幹	はい、一点だけよろしいですか。一応、本日部会の方に移行したあとで、前回お示ししたスケジュールでは全10回程部会を開催するわけございま

<p>会長</p>	<p>すが、その間は審議会については一応開催する予定は当面ございません。部会のほうで一定のまとめをしたあとで、それを審議会の方にまわしていきたいと思っておりますので、よろしくご理解をお願いしたいと思います。</p> <p>はい、それではこれで予定した審議会としての議題は全部終わったわけで、ここで本来審議会は閉会し、部会に移行すべきなんですが、部会長さんの選任まで私が司会をつとめさせていただきたいと思いますが、ご了解いただきたいと思います。部会長さんについては要綱の上では互選ということになっておりますが、どなたかお引受けいただける方がいらっしゃいますでしょうか。あるいはご推薦される方がいらっしゃいますでしょうか。ご発言がございませんようなので私に一任していただいでよろしいでしょうか。(了解された)</p> <p>はい、それでは堀越委員さんに部会長をお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。よろしくお願いいたしたいと思います。</p>
<p>堀越委員</p>	<p>微力ではございますが、お引受けさせていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>なにぶんよろしくお願いをいたします。それでは、副部会長さんは部会長さんの方で後ほどご選任いただくとして、ここで一応、審議会は閉会ということにさせていただきます。また9月に審議会が再開するまでそれまで私はお役御免ということにさせていただきます、ありがとうございます。</p> <p>(休憩後部会へ移行)</p>